

青梅学園

施設入所支援 定員 40名
生活介護 定員 40名
短期入所 定員 4名
(日中一時は短期入所に含む)

青梅学園は、利用者に合わせて、5つのグループに分かれて活動しています。
各グループではビーズ細工やカレンダー制作、腐葉土づくり、空き缶つぶしなどの作業に取り組んでいます。
天気の良い日には散歩に出掛け、季節を感じながら健康の維持増進を目指しています。
グループごとに月に一度の外出をします。買い物に行ったり、ピクニックに行ったり、足湯に行ったりしています。



南風会の意

青梅学園の所在地新町は東京都の西部青梅市の東端にあり、西に秩父多摩の連山を見渡し、はるかに、富士の秀麗をのぞみ、四方は今も武蔵野の面影を残し、四季の景観に加えて水の豊かさで人情の厚いこの恵まれた地に障害を持って生きている方々のための福祉施設を創設し南風会と名付けました。
その意は、春とともに訪れる南風が草木の発芽を促し、生育を助け開花結実を見守ってのち去っていくという自然の恵みに従って社会の福祉を具体化しようという願いを表したものです。